

敷地内浸潤散水処理資材

タコガード

家庭用浄化槽後処理用

取扱い説明書

2015年10月版



大成工業株式会社

<http://www.aisei-kg.co.jp>

取 扱 い 上 の 注 意

- 1日の処理最大水量は決められています。

処理水量を超えてしまうと、正常な機能を果たさなくなります。

必ず設計に合った処理水量に収まるように使用してください。

- 異物は投入しないようにしてください。

配管の詰まり等、正常な機能を果たさなくなります。

- 周囲からの雨水等が流入しないようにしてください。

土壌処理装置に降る雨水は前提条件として設計上考慮されていますが、周囲からの流入水は考慮されていません。

屋根からの雨水、また土壌処理周囲からの流入水等には十分お気をつけください。

- 土壌処理上に重たいものを乗せないでください。

土壌処理上部は処理水を蒸発散させる大切な場所です。

覆い隠すようなことをしてしまうと、その機能を十分に果たせなくなります。

また土壌内には浸潤処理資材が入っています。

上部に車を走らせたり、通路のように頻繁に通行しないようにしてください。

点 検 ・ 管 理

■本システムはメンテナンスフリーではありません。

長期間にわたり安定した機能を確保するためには適切な点検・管理作業が必要不可欠です。

■管理資格について

土壌処理には点検・管理に関する法的資格は必要ありません。

但し、前処理となる浄化槽が正常な機能を有することが前提となりますので、

前処理の浄化槽共々、管理資格を持った方に作業を行っていただくことをお勧めいたします。

■分水桝（物件によっては無い場合があります）

点検項目	内容及び作業
異物の付着状況	異物の付着や閉塞があれば取り除いてください。
分水量の確認	各分水管に均等に送水されているか確認してください。 均等に分水されていない場合は、分水管を調整してください。

■土壌処理装置

点検項目	内容及び作業
上部被覆土壌の状態	陥没箇所があれば雨水等の浸入経路をとらないように補修してください。 また、蒸発散を妨げる構造物が無いことを確認してください。
植生の活着状況	雑草等であれば問題ありませんが、コケ類が表土を覆っている場合には取り除く必要があります。
点検掃除口より装置内の水位確認	通常は周辺土壌より低い位置に収まっています。排水が流入された時に一時的にこれを超える場合がありますが、常時越えている場合はトラブルの前兆ですので注意が必要です。
外部流入水の有無	雨水等が外部から装置内へ流入した形跡が無いかどうか確認してください。 形跡が認められた場合には、設置者と協議し速やかに排除してください。

